

平成30年度入学者選抜 実技検査実施要項

前 期

《スポーツ科・芸術科》

群馬県立西邑楽高等学校

1 スポーツ科の実技検査等

(1) 課 題

- ・ 課題1 基礎運動能力検査

以下の全種目を実施する。(全種目、体育館で実施)

- ・ 立ち幅とび
- ・ 10mシャトルランテスト(1往復半)
- ・ 20mシャトルランテスト

- ・ 課題2 運動技能検査

以下の種目の中から、受検者が希望した1種目について運動技能検査を実施する。

- ・ 陸上競技(男女)
- ・ サッカー(男)
- ・ レスリング(男女)
- ・ バレーボール(女)
- ・ 野球(男)
- ・ カヌー(男女)
- ・ バドミントン(男女)

(2) 携帯品

通常の運動着、運動靴(体育館用)及び選択する種目に必要な用具。(例:スパイク、グローブ等)

2 芸術科(音楽コース)の実技検査等

(1) 課 題

- ・ 課題1 聴音(簡単な旋律の書き取り、2題)

8小節程度のもので、調号については、#、b 1つまで。

- ・ 課題2 専攻別に以下の課題を演奏する。

ア 声楽

○ コンコーネ50番Op.9(中声用)No.5～No.14の中から任意の2曲を選択し、その中から当日1曲指定されたものを歌う。(伴奏あり。暗譜、母音「ア」で歌う。)

○ 次の日本歌曲5曲の中から1曲を選び、暗譜で歌う。(調は自由。伴奏あり。)

- ・ 中田喜直「夏の思い出」(全部)
- ・ 成田為三「浜辺の歌」(2番まで)
- ・ 瀧廉太郎「花」(全部)
- ・ 山田耕筰「赤とんぼ」(2番まで)
- ・ 中田章「早春賦」(2番まで)

イ 器楽(ピアノ)

○ ツェルニー40番のNo.10以降の中から任意の1曲を演奏する。(繰り返しを省略し、暗譜で演奏する。)

○ モーツァルト、ベートーヴェンのソナタの中から、受検者が選択した任意の1曲の第1楽章又は終楽章を演奏する。ただし、緩徐楽章は除く。(繰り返しを省略し、暗譜で演奏する。)

ウ 器楽 (管弦楽器)

(ア) 受検できる楽器 (次のうち1つ)

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォーン、ホルン
トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、ヴァイオリン
ヴィオラ、チェロ、コントラバス

(イ) スケール ハ長調を演奏する。

テンポ、パターン、音域については自由とする。

(ウ) 受検者が選択した5分程度の任意の独奏曲を1曲演奏する。(繰り返しを省略し、暗譜で演奏する。伴奏なし。)

エ 器楽 (打楽器)

受検者は小太鼓かマリンバのいずれかを選択し、その楽器の独奏曲又は練習曲を2曲演奏する。(繰り返しを省略し、暗譜で演奏する。伴奏なし。)

- ・ 課題3 ピアノ [課題2でイ器楽 (ピアノ) 専攻を選択した者以外]
ソナチネ程度の任意の1曲を演奏する。(暗譜でなくてもよい。)

(2) 課題1については、全受検者に実施する。

(3) 課題2、ア声楽を専攻した受検者は、選択した日本歌曲の伴奏付き楽譜3部を入学願書とともに提出する。移調した場合は鮮明な移調伴奏付き楽譜のものとする。

(4) 課題2・3の検査の前に一定の練習時間を設ける。

(5) 携帯品

ア ピアノ、コントラバス、小太鼓、マリンバ以外の楽器で受検する者は、各自、楽器を持参すること。

イ 打楽器で受検する者は、選択した楽器に合わせて、スティック (小太鼓用) 又はマレット (マリンバ用) を持参すること。

3 芸術科 (美術コース) の実技検査等

(1) 課題

鉛筆デッサン「自画像」(150分)

四つ切画用紙 (約39.2cm × 54.2cm) 使用。

(2) 携帯品

鉛筆 (いろいろな濃さの) 数本、カッター、ねり消し、消しゴムを持参すること。

定規、はかり棒、スケール等は使わない。

なお、検査に使用する画用紙、画板等は本校で準備する。